

鳥取県商工会議所連合会

第 75 回 中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 27 年 7 月、第 75 回県内景況調査を実施、その結果をご報告いたします。
2. 調査時点 平成 27 年 4～6 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 120 件（80.0%）
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
B S I＝1／2（X－Z） 但し（X＋Y＋Z）＝100%

●調 査 結 果

[前年同期比](平成 26 年 4～6 月比)

県内製造業の売上高は、前年同期に比べ 10.2 ポイント改善の「13.3」、卸売業が 8.5 ポイント改善の「18.5」となり、いずれも高い伸びとなりました。製造業は 4 期ぶりのプラス域復帰で、卸売業とともに全体を押し上げ、全業種の売上高も 5 期ぶりにプラス域となりました。また、小売業については「-10.0」とマイナス 2 ケタ台にとどまっていますが、プレミアム商品券の影響もあり、増税直後の前年同期より 13.7 ポイント改善し、前期【H 27.1～3 月期】との比較でも 2 ポイント改善し、回復の兆しが出てきたといえます。

境港地区全業種の売上高は、前年同期と比べ 6.5 ポイント改善の「-2.2」ですが、製造業が「0.0」とマイナス域ではないものの 30 ポイントの悪化となりました。一方で非製造業は、小売業とサービス業が回復し、16.7 ポイント改善の「-2.8」となりました。

[来期見通し](平成 27 年 7～9 月見通し)

県内全業種の売上高は「0.9」で、前年同期から 5 ポイントの回復判断となりました。特に小売業は 23.8 ポイント改善の「-2.5」まで回復し、その他の業種も回復見通しとなっています。また、全体の業況判断は、「-1.3」で、売上高同様に全業種で回復していますが、小売業は「-23.6」と厳しい水準が続いています。プレミアム商品券効果後の消費の回復が見通せない不安感を示しています。

境港地区全業種の業況判断は、前年同期から 2.2 ポイント改善の「-6.5」ですが、卸売業が大幅に回復した一方で、その他の業種でマイナス域が続く厳しい予測結果となりました。卸売業は、前期【H 27.1～3 月期】との比較でも 25 ポイント改善しています。

[経営上の問題点]

県内全業種の今期直面している経営上の問題点では、「競争激化」が 14.8%でトップを占め、次いで「消費・需要の停滞」13.6%・「経費の増加」13.0%と続いています。記述式では「長期的な判断がつかないため、設備投資に踏み切れない」（製造業）、「技術者が不足している」（建設業）などがありました。

境港地区でも同様に「競争激化」が 20.3%を占めトップとなり、次いで「消費・需要の停滞」と「経費の増加」が 14.0%と続いています。

前年同期比

平成26年4～6月比

※（ ）内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	120	1.3 (-3.0)	-2.6 (-4.3)	-1.4 (-2.6)	2.8 (1.4)	-4.0 (-11.5)	-1.3 (-3.9)
	23	-2.2 (-8.7)	0.0 (2.3)	2.4 (-2.3)	2.7 (-4.8)	-8.7 (-15.2)	-2.2 (-4.4)
製造業	35	13.3 (3.1)	-4.6 (-7.8)	1.5 (0.0)	1.6 (-3.3)	4.6 (-6.3)	7.6 (1.6)
	5	0.0 (30.0)	0.0 (0.0)	10.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (10.0)	-10.0 (30.0)
非製造業	85	-3.5 (-5.2)	-1.8 (-3.0)	-2.6 (-3.7)	3.4 (3.3)	-7.5 (-13.4)	-4.8 (-5.9)
	18	-2.8 (-19.5)	0.0 (3.0)	0.0 (-5.9)	3.6 (-6.3)	-8.3 (-22.3)	0.0 (-13.9)
(建設業)	25	-8.0 (0.0)	-8.0 (-2.0)	2.1 (2.0)	10.9 (7.7)	-6.0 (-5.8)	-6.0 (5.8)
	5	-20.0 (-20.0)	0.0 (20.0)	10.0 (10.0)	25.0 (10.0)	-10.0 (-10.0)	0.0 (-10.0)
(卸売業)	19	18.5 (10.0)	15.8 (7.5)	0.0 (-2.6)	-2.7 (5.0)	3.0 (-12.5)	7.9 (-10.0)
	4	25.0 (25.0)	12.5 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	12.5 (-12.5)	12.5 (0.0)
(小売業)	20	-10.0 (-23.7)	-2.5 (-10.5)	-7.5 (-13.2)	-2.7 (-5.9)	-10.0 (-23.7)	-10.0 (-18.5)
	5	0.0 (-50.0)	0.0 (-10.0)	-10.0 (-20.0)	-10.0 (-20.0)	-20.0 (-40.0)	0.0 (-30.0)
(サービス業)	21	-12.0 (-9.1)	-10.0 (-7.5)	-5.9 (-2.8)	7.2 (3.6)	-15.8 (-14.3)	-10.0 (-5.0)
	4	-12.5 (-25.0)	-12.5 (0.0)	0.0 (-16.7)	0.0 (-25.0)	-12.5 (-25.0)	-12.5 (-12.5)

来期見通し

平成27年7～9月見通し

※（ ）内 前年同期の結果

※上段：県全体 下段：境港地区

	回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断
全業種	120	0.9 (-5.9)	-2.2 (-3.9)	-3.1 (-5.8)	1.4 (-1.4)	-4.7 (-8.2)	-1.3 (-9.1)
	23	-6.5 (-15.3)	0.0 (0.0)	0.0 (-2.3)	0.0 (0.0)	-13.1 (-8.7)	-6.5 (-8.7)
製造業	35	10.0 (7.8)	1.5 (-1.6)	-1.5 (-8.1)	-1.6 (-8.4)	-1.5 (-1.6)	3.0 (1.6)
	5	-10.0 (0.0)	10.0 (0.0)	10.0 (10.0)	0.0 (0.0)	-30.0 (0.0)	-20.0 (20.0)
非製造業	85	-3.0 (-10.9)	-3.6 (-4.7)	-3.8 (-4.9)	2.6 (1.3)	-6.1 (-10.6)	-3.0 (-13.0)
	18	-5.6 (-19.4)	-2.8 (0.0)	-3.2 (-5.9)	0.0 (0.0)	-8.4 (-11.1)	-2.8 (-16.7)
(建設業)	25	-10.0 (-11.6)	-8.4 (0.0)	0.0 (-3.9)	2.2 (7.7)	-4.0 (-7.7)	0.0 (-8.0)
	5	-30.0 (0.0)	-10.0 (10.0)	0.0 (10.0)	12.5 (10.0)	-10.0 (0.0)	-10.0 (-10.0)
(卸売業)	19	2.7 (2.5)	2.6 (2.5)	-2.7 (0.0)	2.7 (-5.0)	-2.7 (-7.5)	2.6 (-12.5)
	4	25.0 (-12.5)	12.5 (-12.5)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	25.0 (-12.5)
(小売業)	20	-2.5 (-26.3)	0.0 (-18.5)	-5.0 (-13.2)	2.7 (-5.9)	-12.5 (-23.7)	-23.6 (-29.0)
	5	0.0 (-40.0)	0.0 (0.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-10.0)	-10.0 (-30.0)	-10.0 (-30.0)
(サービス業)	21	0.0 (-9.1)	-7.5 (-5.0)	-8.8 (-2.8)	9.4 (7.2)	-5.3 (-5.0)	-2.5 (-4.8)
	4	-12.5 (-25.0)	-12.5 (0.0)	0.0 (-16.7)	0.0 (0.0)	-12.5 (-12.5)	-12.5 (-12.5)

BSI = 1/2 (X - Z) X = 上昇・増加 Y = 不変・横バイ Z = 減少・下降 但し (X + Y + Z) = 100%